



2011年

今年もフィンランドから笑顔と夢をとどけに

サンタクロース がやってきました！

今年は1,122名の方とお会いしました。



 **2011年もサンタクロースがやってきました！**

2005年、わかさ生活は「ブルーベリーアイ」の原材料ビルベリーの故郷・フィンランドへの恩返しのため、フィンランドのサンタ村へ「もみの木」を植樹しました。そしてスタートしたのが「日本・フィンランド友好プロジェクト」です。

以来サンタクロースは毎年フィンランドから来日し、たくさん子どもたちに笑顔と夢を届けてくれています。

[>>わかさ生活とサンタクロースについて詳しくはこちらをご覧ください。](#)

7年目の2011年、12月20日(火)～12月24日(土)でサンタクロースは、神戸市や京都市、丹波市などの保育園・小学校・児童養護施設、北欧館大阪・高槻店などの8施設を訪問しました。

12月24日のクリスマスイブには、京都駅ビル大階段でのクリスマスイベントも行い、

5日間でなんと1,122名の方々にご参加いただきました。

7年間での活動を通して出会った人は12,500名をこえています。



12月20(火)～23日(金)
➤神戸市、京都市、丹波市



12月21日(水)
➤北欧館大阪・高槻店



12月24日(土)
➤京都駅ビル大階段

🎄 サンタの森へ「もみの木」を植樹します!

フィンランドには、サンタクロースの住んでいる「サンタクロース村」があります。そのすぐ脇にある「サンタの森」では毎年9月頃、クリスマスツリーに使うことで有名な「もみの木」の植樹祭が行われます。

わかさ生活は、今年フィンランドの大自然の恵みに感謝して、サンタクロースが100名の方にお会いすることに1本、サンタの森に「もみの木」を植樹することにいたしました。

2011年は1,122名の方々と出会えたことで、11本の「もみの木」を植樹いたします。

植樹は2012年の夏を予定していますので、楽しみにお待ちください。



フィンランドのサンタクロース村



🎄 2011年サンタクロース訪問の様子

12月20日(火)～23日(金) 神戸市、京都市、丹波市の施設訪問

神戸市



プレゼントをみつけて
はしゃぐ子どもたち

京都市



サンタクロースから少し早い
クリスマスプレゼント

丹波市



サンタクロースと一緒に
ブルーベリーの苗を植樹

>>当日の様子は「わかさ生活ニュースブログ」をご覧ください。

この期間でサンタクロースがお会いした人数：493名 >>> サンタの森に植樹する「もみの木」：5本



12月21日(水) 北欧館 大阪・高槻店のイベント



大人気のサンタクロースへの質問コーナー



サンタクロースの話を真剣に聞く子どもたち

>>当日の様子は「わかさ生活ニュースブログ」をご覧ください。

この期間でサンタクロースがお会いした人数：80名 >>> サンタの森に植樹する「もみの木」：1本



12月24日(土) 京都駅ビル大階段でのクリスマスイベント2011



大階段前のクリスマスツリーの下に
サンタクロース登場！



サンタクロースとおそろいの
帽子に大喜びの子どもたち



サンタクロースと記念の1枚！

>>当日の様子は「[わかさ生活ニュースブログ](#)」をご覧ください。

この期間でサンタクロースがお会いした人数：549名 >>> サンタの森に植樹する「もみの木」：5本



わかさ生活とサンタクロース

わかさ生活とサンタクロースとのつながりは2005年に始まりました。

2005年9月、わかさ生活は「ブルーベリーアイ」の原材料であるビルベリーの故郷が北欧・フィンランドであることから、その恩返しの気持ちを込めてフィンランドのサンタの森に「もみの木」を植樹しました。

その年のクリスマス。「もみの木のお礼に」と、フィンランドからやってきたサンタクロースが、たくさんの子どもたちに夢を届けてくれたのです。

わかさ生活の「日本・フィンランド友好プロジェクト」は、こうして始まりました。

以来、日本、フィンランド互いの理解や友好を深めるため、お互いの国の歴史や文化を紹介する「小百科事典」の贈呈や、両国の伝統音楽交流、フィンランドの教育を日本に広めるための講演会など、様々な活動を行っています。そして、その一環として毎年サンタクロースをお招きし、今までに12,500名以上の人々に笑顔と夢を届けてきました。



日本・フィンランド友好プロジェクト

2011年、サンタクロースはたくさんの子どもたちに笑顔を届けることができました。

これからもわかさ生活は、日本とフィンランドの架け橋となり、サンタクロースと共にこの活動を続けて参ります。

閉じる